

第2号議案 平成28年度事業計画案及び予算案について

I 平成28年度事業計画案

1 活動方針

《コンテナ貨物》

- 福山港及び尾道糸崎港が、物流及び交流の拠点としての広島県東部地域の中枢性向上に資する港となることを目的とした活動を行う。
- 広島県内企業が多く進出している東南アジア方面の航路拡充ニーズに対応するとともに既存航路の維持・拡充を図るため、戦略的なポートセールス活動を展開する。
- コンテナ貨物取扱量の増加を図るため、荷主企業等に対して、効率的かつ効果的な訪問・聞き取りを実施し、福山港利用に向けた具体的な提案等を行い、福山港の利用を強力に要請する。

《クルーズ客船》

- 広島県の国際的な知名度やブランド力が高まるとともに、地域振興や経済の活性化に寄与することが期待されるクルーズ客船の誘致活動等への協力を行う。

《各港部会活動への支援》

- それぞれの港の特性に応じた利用促進を図るため、各港部会の活動をさらに積極的に展開する。

以上の観点から、具体的かつ戦略的なポートセールス活動の展開を図ることとし、平成28年度は、次の事業を実施する。

2 事業計画

(1) 福山港セールス活動の推進

① 福山港の利用促進

《集貨活動》

○企業訪問

荷主企業のヒアリング結果から、利用促進に向けた課題を整理・分析し、荷主毎に具体的な解決策を提案するなど、効率的かつ効果的な訪問・聞き取りを実施するとともに、貨物の増量に向け、助成制度のPRを積極的に行う。

○福山港国際コンテナターミナル振興協議会

福山港地区の取扱い貨物の増量や物流機能向上を目指し、福山地区の港湾事業者と行政による協議会を開催し、物流の課題や新たな取り組み、貨物動静、各種制度、他県/他港の取り組みなどの情報・意見交換を行う。

《航路網の拡充》

中国、韓国、台湾航路等を運航する船社を訪問し、既存航路の維持・拡充や、輸送サービスの充実を働きかけるとともに、新たな東南アジア航路の誘致に向け、関心を示す船社へのアプローチの強化を図る。

② 国内ポートセミナーの開催

〈目的〉 福山港の利用メリットを荷主企業や物流業者に対し、継続的かつ広くPRすることにより、福山港の利用促進を働きかける。

〈実施方針〉

対 象：県内の荷主企業

開催：

- 1) 開催日 : 4月23日(土) 福山港開港50周年記念セミナー
講演者 : JFEスチール(株)西日本製鉄所 工程部長 後藤俊二様
演題 : 「輸出出荷能力拡大と福山港との関わり」
説明者 : 広島県土木建築局 空港港湾部長 西尾保之
演題 : 「福山港の利用促進について」
- 2) 開催日 : 11月頃を予定
講演者 : 未定
内 容 : ○福山港を利用する荷主企業からの講演
○港湾管理者からの福山港の紹介
開催地 : 福山市内

③ 海外ポートセールスの実施

- 船社との関係強化による、既存航路の維持・拡充及び新規航路誘致を図るため、中国、韓国、台湾などの各船社への定期的な訪問を行う。訪問に際しては、目的に応じて、代理店など関係者とともに訪問する。
- 中国及び東南アジアの荷主企業（県内からの進出企業等）を対象とした集貨促進を図るため、上海及びバンコックで開催される広島銀行主催の広友会において福山港の利用促進を呼びかける。
- 広島銀行の海外駐在員事務所（上海、バンコックなど）を通じて、輸出入ビジネスに係る物流情報を収集し、荷主企業に対して、福山港利用に向けた働きかけを行う。

(2) 要望活動

関係行政機関に対し、福山港の整備促進や機能強化等を必要に応じて要請する。

(3) 広報宣伝活動

- ① ホームページ「ひろしまの港」の更新・修正
「ひろしまの港」について、会員及び会員以外の利用者等に役立つよう適宜更新するとともに、最新情報の掲載とデザインの改善に向けて、修正を加える。
また、外国企業向けに英語・中国語・韓国語版の情報を追加する。
* HPアドレス : <http://www.hiroshima-minato.jp/>
- ② 広告掲載及びパンフレット作成
物流関係の新聞・雑誌、商工会議所会報誌などへの広告掲載や、パンフレット等の作成・配布等により、効率的かつ効果的なPR活動を行う。

③ 広報活動について

福山港の広報として、セミナーやイベントなどの当協会の主催事業や助成制度などについて、物流業界紙や地元報道機関等への情報提供を積極的に行う。

(5) 特別会計事業の実施

① 福山港利用促進事業

福山港を利用して輸出するコンテナ貨物を一定量以上増加させた事業者に対し、平成27年度に引き続き、実績に応じて補助金を交付する。

また、平成28年度より、輸出に加えて、新たに輸入コンテナ貨物についても補助金対象とする。

福山港 助成金申請・交付実績[※]

	H25	H26	H27
申請企業数	10	12	15
交付企業数	8	10	9
交付額(千円)	5,680	2,420	3,400

※振込手数料を除く。

② 輸出混載貨物

福山港を利用して輸出する混載貨物を取扱う物流事業者に対し、平成27年度に引き続き実績に応じて補助金を交付する。